

参加者ご略歴 & メッセージ

	<p>久元 喜造 (ひさもと きぞう)</p> <p>点を線に、線を面に。 地域にお住まいのみなさんと、地域団体、NPO 等の団体、行政がつながって、誰一人取り残さない、やさしい地域社会を目指しましょう。</p> <p>神戸市長 1976 年に旧自治省入省。 2012 年に神戸市副市長を経て、2013 年より第 16 代神戸市長。</p>
	<p>岸田 耕二 (きしだ こうじ)</p> <p>「孤立」から「役立」へ あらゆる個性を生かし、ハタラクを通じて、 役立ち合える社会を Design したいと思っています。</p> <p>社会福祉法人すいせい理事長(精神保健福祉士) 障がい者だけでなく、ひきこもり、大学生、児童養護などの就労困難者の支援を行う。</p>
	<p>実吉 威 (じつよし たけし)</p> <p>誰もが孤独・孤立に陥るリスクが高まっていると感じます。 その中でどうすれば希望を持って生きられるのか。ともに考えたいと思います。</p> <p>公益財団法人ひょうごコミュニティ財団代表理事 1995 年の阪神・淡路大震災以降、市民活動支援に従事。2013 年にコミュニティ財団を設立、民間資(主に寄付)による NPO 等の活動基盤づくりに注力。</p>



長谷部 治 (はせば おさむ)

地域とつながるには
地域の側から差し伸べる手も必要です。
「促す力」を社会全体で身に付けていきましょう。

社会福祉法人神戸市兵庫区社会福祉協議会
地域支援課長

地域のネットワーク化、制度の狭間の課題を担当。



福永 君江(ふくなが きみえ)

活動の拠点である地域福祉センターは赤ちゃんから
高齢者まで、障がい者も含めて多くの地域の人々が
集う場所。その為地域の課題が見えてくる場所
です。

そこを起点に地域の諸団体の力をかりながら問題を
解決していきます。

月が丘ふれあいのまちづくり協議会委員長

平成9年より月が丘ふれあいのまちづくり協議会委
員として活動し、現在委員長。

平成16年より押部谷西地区民生委員、現在会長



松岡 喜久子 (まつおか きくこ)

安心できる やさしい気持ちで過ごせる居場所。
コミュニティの中で人は心豊かな生活を過ごせます。
一緒にホッとしましょう。

NPO 法人インクルひろば代表理事(精神保健福祉士)
障がい者施設で生活支援や就労支援を経験。
2017年特定非営利活動法人インクルひろばを設立。